

当初予算審査
特別委員会

平成28年度予算を
徹底審査

当初予算については、議長を除く、議員全員による予算審査特別委員会を設置、活発な質疑がされました。主な質疑内容を要約してお知らせします。

一般会計

地域づくり

Q コーディネーター配置は
Q コーディネーターの役割は。

A 各校区コミュニティからの要望、申請等の窓口、情報収集、情報提供、研修会など担当する。

公共施設等総合管理計画

Q 平成26年度から5カ年で保全計画を策定しているが、それとの整合性は。

A 修繕の緊急性、修繕箇所を特定し、その費用

を算出し、財政状況を鑑み、今年度は見送っている。公共施設総合管理計画は、今後10年以上の運用、方針等を定めるもの。

町史編さん事業は

Q 発刊スケジュールは。

A 昭和50年に編さんした町史を改訂。嘱託職員1名、非常勤職員1名で準備室を設け、町制100周年を記念し平成32年度に発刊する予定。

Q 一括代行業務委託での実績目標は。

A 委託先は、プロポーザル等で決定。平成20年度から制度開始、26年度33万円、27年度170万円を超える寄附があり、今年度は、目標額を172万円とする。

ストレスチェック

業務委託は

Q 改正労働安全衛生法で義務づけられた内容は。
A 年1度、職員の健康診断に合わせ実施、産業医との健康相談と連携を図る。

町有土地取引

斡旋手数料は

Q 積極的に公売し、財政収入にしては。
A 積極的に入札し、収入は、1億3千万円。

まちづくりアンケート

調査業務委託は

Q 総合計画及び総合戦略の進捗状況の確認とは。
A 総合計画の指標、総合戦略の満足度を測るための調査業務の委託。

子育て関連施設

ハピネスへの移転は

Q 子育て関係の集約でメリットは。
A 昨年の機構改革で、子育て支援課がハピネスへ、療育センターも所管、今年度は子育て支援センター、

ファミリー・サポートセンターを移転、子育て機能を一元化し利便性を図る。

空家対策事業は

Q 空家等対策協議会の内容と委員の構成は。
A 法律に規定された、特定空家の認定等の協議を有識者12名で行う。

道路改良工事請負費は

Q 舗装修繕と打ち替えの判断基準と安全策は。
A 舗装構成は、大型車両の通行量等によって決定される。交通規制に対し、行政区・学校・通行者・歩行者にも十分注意し安全策を図り施工する。

昭和町町営住宅基本計画

修正業務委託は

Q 基本計画は平成26年度完了、なぜ修正か。
A 24年度のアンケート結果、入居希望者75戸、今年度の実施設計時は、63戸になり計画の修正となった。
(賛成10…反対2で可決すべきものと決定)



どれみ乳幼児園

今年度の目玉
ピックアップ

後期高齢者医療事業

Q 平成28年度は、2年に1度の保険料の改定が行われるがどうなるのか。

A 前回と比較すると均等割額でマイナス251円。所得割率はマイナス0.14ポイントと若干下がっている。これは、広域連合の会計で剰余金を保険料に充てたためである。

374世帯。資格証明書の発行は94世帯となる。

Q 滞納繰越が多いがどう考えているか。

A それぞれの事情があるので1件1件真摯に受け止めて、説明して納税のお願いをしている。

(賛成9…反対2で可決すべきものと決定)

Q 五ヶ山ダムの完成によって水道料金の値上げの可能性はあるのか。

A ダムの受水が始まるから料金が上がるという考えはない。平成27年度の決算を見て判断するが、29年度には料金の改定をしなければ運営できないと試算している。

(全員賛成で可決すべきものと決定)

Q 督促の実績、滞納金はいくらになるのか。

A 督促発送件数は1期から7期で562件、納期到来分の未納額は231万8,160円になる。

(賛成9…反対2で可決すべきものと決定)

上水道事業

Q 動力費が前年から200万円余り減額になっているが、その要因は。

A 取水ポンプの電力消費を抑えて自然流下で使うようにするなど、経費削減に努めた結果。

Q 収益の見込みをどう計算しているのか。

A 今回840万円収益が増加するという予算を組んでいるが、過去1年分の実績に基づいて算出している。

公共下水道事業

Q 下水道整備はあと何年ぐらいかかるか。

A 事業計画区域が839haあるが、100%の補助を想定すると、平成34年になる。

(全員賛成で可決すべきものと決定)

会 計		平成 28 年度当初予算	平成 27 年度当初予算
後期高齢者医療特別会計		3 億 7,608 万円↓	3 億 7,724 万円
国民健康保険特別会計		52 億 5,005 万円↓	52 億 9,822 万円
上水道事業会計	収益的支出	6 億 9,446 万円↑	6 億 9,370 万円
	資本的支出	2 億 9,521 万円↑	2 億 6,224 万円
流域関連公共下水道事業会計	収益的支出	9 億 2,584 万円↑	5 億 4,142 万円
	資本的支出	9 億 7,118 万円↑	9 億 4,887 万円



光正寺井野線交差点改良工事



有害鳥獣・林道等巡回管理